

台風説明会

令和元年 台風第17号

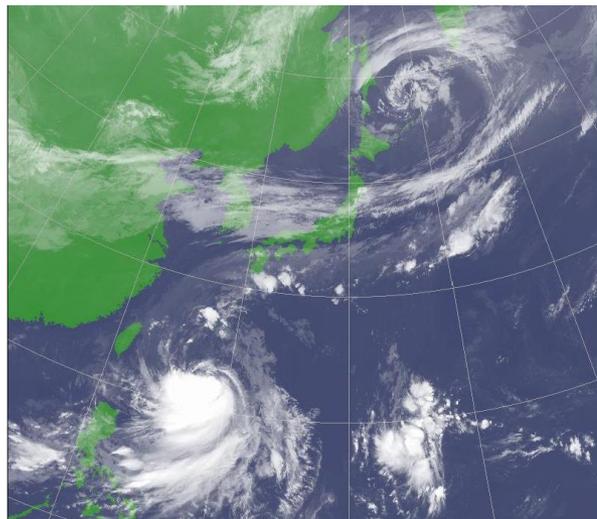
令和元年9月20日14時

鳥取地方気象台

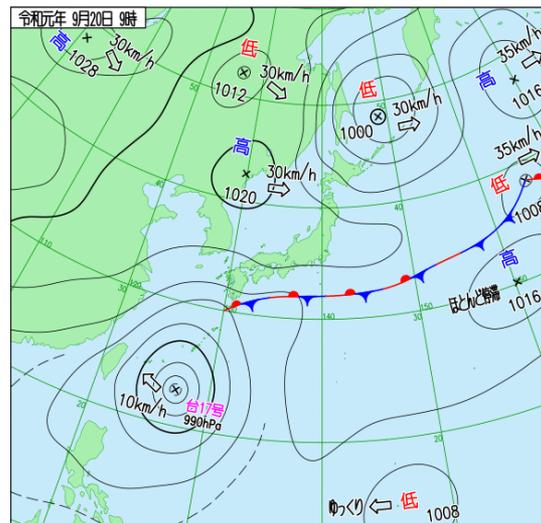
気象衛星画像と地上天気図など

鳥取地方気象台
台風説明会資料
(令和元年9月20日)

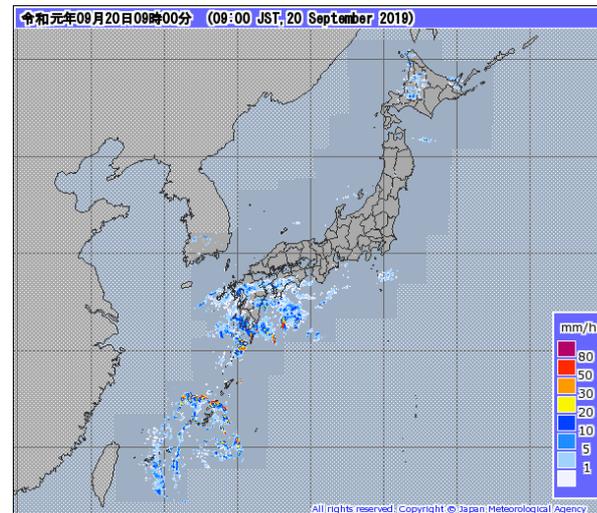
9月20日09時 現在



衛星赤外画像
9月20日09時



天気図
9月20日09時



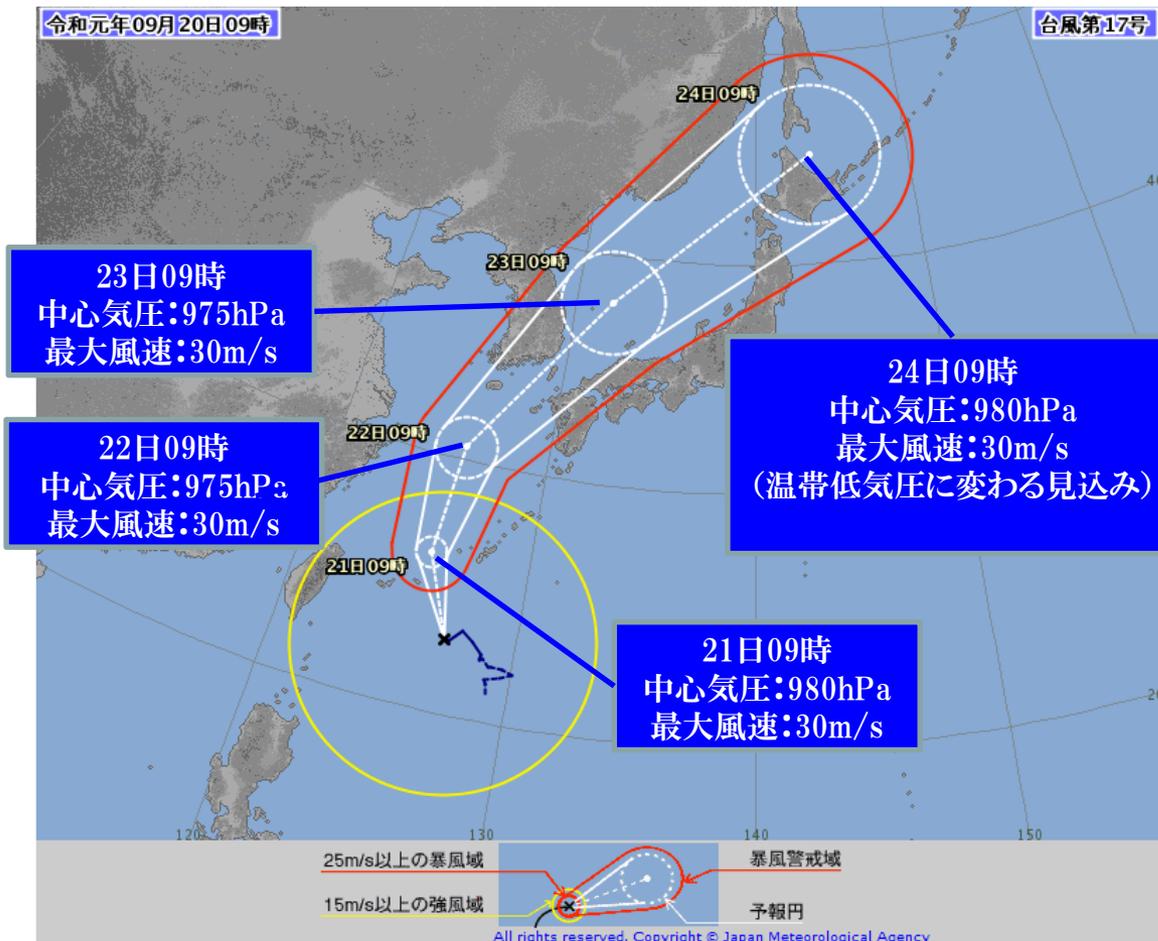
気象レーダー
9月20日09時

台風第17号(ターファ-)
<令和元年9月20日09時の実況>

大きさ 大型
存在地域 宮古島の南東約280km
進行方向、速さ 西北西 10km/h

台風第17号予想

鳥取地方気象台
台風説明会資料
(令和元年9月20日)



台風第17号(ターファー)
<令和元年9月20日09時の実況>

大きさ 大型

強さ -

存在地域 宮古島の南東約280km

中心位置 北緯 22度50分(22.8度)

東経 127度00分(127.0度)

進行方向、速さ 西北西 10km/h

中心気圧 990hPa

中心付近の最大風速 20m/s

最大瞬間風速 30m/s

15m/s以上の強風域 全域 650km

台風の中は必ずしも予報円の中心を結ぶ線に沿って進むわけではありません。台風の中が予報円に入る確率は70%です。

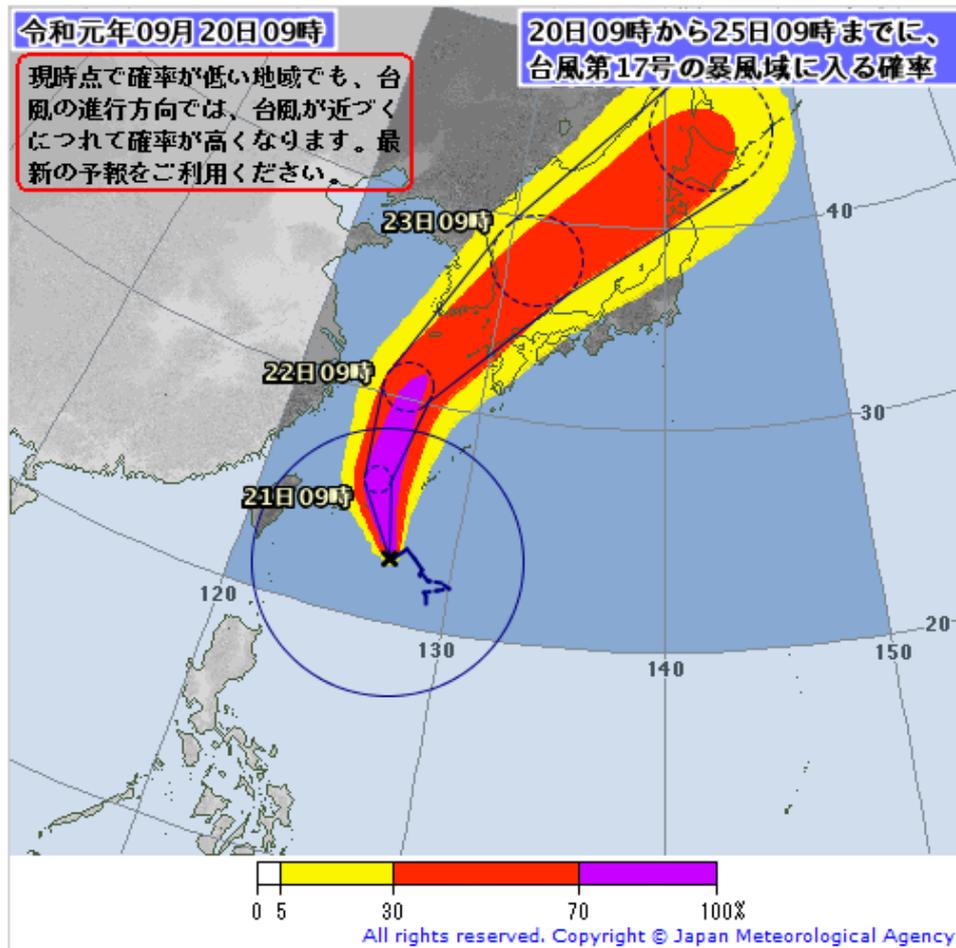
9月20日09時 現在

今後の予想を含めた最新の情報は気象庁ホームページをご利用ください。

(台風情報:<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)

暴風域に入る確率

鳥取地方気象台
台風説明会資料
(令和元年9月20日)



9月20日09時 現在

今後の予想を含めた最新の情報は気象庁ホームページをご利用ください。
(台風情報:<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)

令和元年 台風第17号の鳥取県への影響 (予報円の中心を通った場合のおおよその見通し)

鳥取地方気象台
台風説明会資料
(令和元年9月20日)

		21日								22日				23日	
		0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時	
		未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く						
台風最接近														明け方から朝	
大雨(土砂)	東部			.											
	中・西部														
大雨(浸水) (ミリ)	東部	1	5	5	5	15	10	1	0			やや強い雨	やや強い雨	やや強い雨	
	中・西部	5	5	10	10	15	10	1	1			やや強い雨	やや強い雨	やや強い雨	
洪水	東部														
	中・西部														
暴風 (メートル)	東部	陸上	4 ↺	4 ↺	4 ↺	6 ↺	8 ↺	8 ↺	8 ↺	6 ↺			やや強い風	強い風	強い風
		海上	8 ↻	8 ↺	8 ↺	8 ↺	10 ↺	10 ↺	10 ↺	10 ↺	やや強い風	やや強い風	強い風	強い風	強い風
	西部	陸上	5 ↻	4 ↻	5 ↻	6 ↺	8 ↺	8 ↺	8 ↺	6 ↺			やや強い風	強い風	強い風
		海上	8 ↺	8 ↺	8 ↺	8 ↺	10 ↺	10 ↺	10 ↺	10 ↺	やや強い風	やや強い風	強い風	強い風	強い風
波浪 (メートル)	東部	1	1	1	1	1	1.5	2	2	波がやや高い	波がやや高い	波がやや高い	波が高い	波が高い	
	中・西部	1	1	1	1	1	1.5	2	2	波がやや高い	波がやや高い	波がやや高い	波が高い	波が高い	
高潮 (メートル)	東部	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2									
	中・西部	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2									
雷	東部														
	中・西部														

9月20日14時 現在

予報円の中心を通った場合

鳥取県への最接近は、23日明け方から朝。

- ・強風域には、22日昼過ぎから入る見込み。
- ・暴風域には、入らない見込み。

20日12時から21日12時までに予想される24時間降水量は多いところで 東部 30ミリ 中・西部 30ミリ

その後

21日12時から22日12時までに予想される24時間降水量は多いところで

東部 およそ50～100ミリ 中・西部 およそ50～100ミリ

※今後、気象台が発表する最新の警報・注意報・気象情報に十分留意してください。

令和元年 台風第17号の鳥取県への影響

9月20日14時現在

鳥取地方気象台
台風説明会資料
(令和元年9月20日)

【概況(進路)】

台風は、九州の西海上を北上し、22日夜から23日にかけて、急速に加速しながら日本海を北東に進む見込みです。鳥取県への最接近は23日明け方から朝。

【影響のポイント】…南寄りの強風に注意

◇雨について…強雨域は、台風の北東側に分布

- 21日:西日本をゆっくり北上する前線の影響。
- 22日:台風に伴って北上する暖かく湿った空気の影響。
※1時間に10～20ミリのやや強い雨が長時間続く影響で、山沿いを中心に大雨(土砂災害対象)注意報発表の可能性がある。

◇風・波について

- 南海上の太平洋高気圧との間で、気圧の傾きが大きく、台風の移動速度が速いため、風(向)の急変に注意が必要。台風通過後も西風の強風が残る可能性がある。
- 降雨が少ない場合は、山越えの乾燥した強風が比較的長く続く見込みで、火の取り扱いには注意が必要となる。
※台風の予報円の東よりのコースを通った場合、暴風警報の可能性がある。

◇高潮について

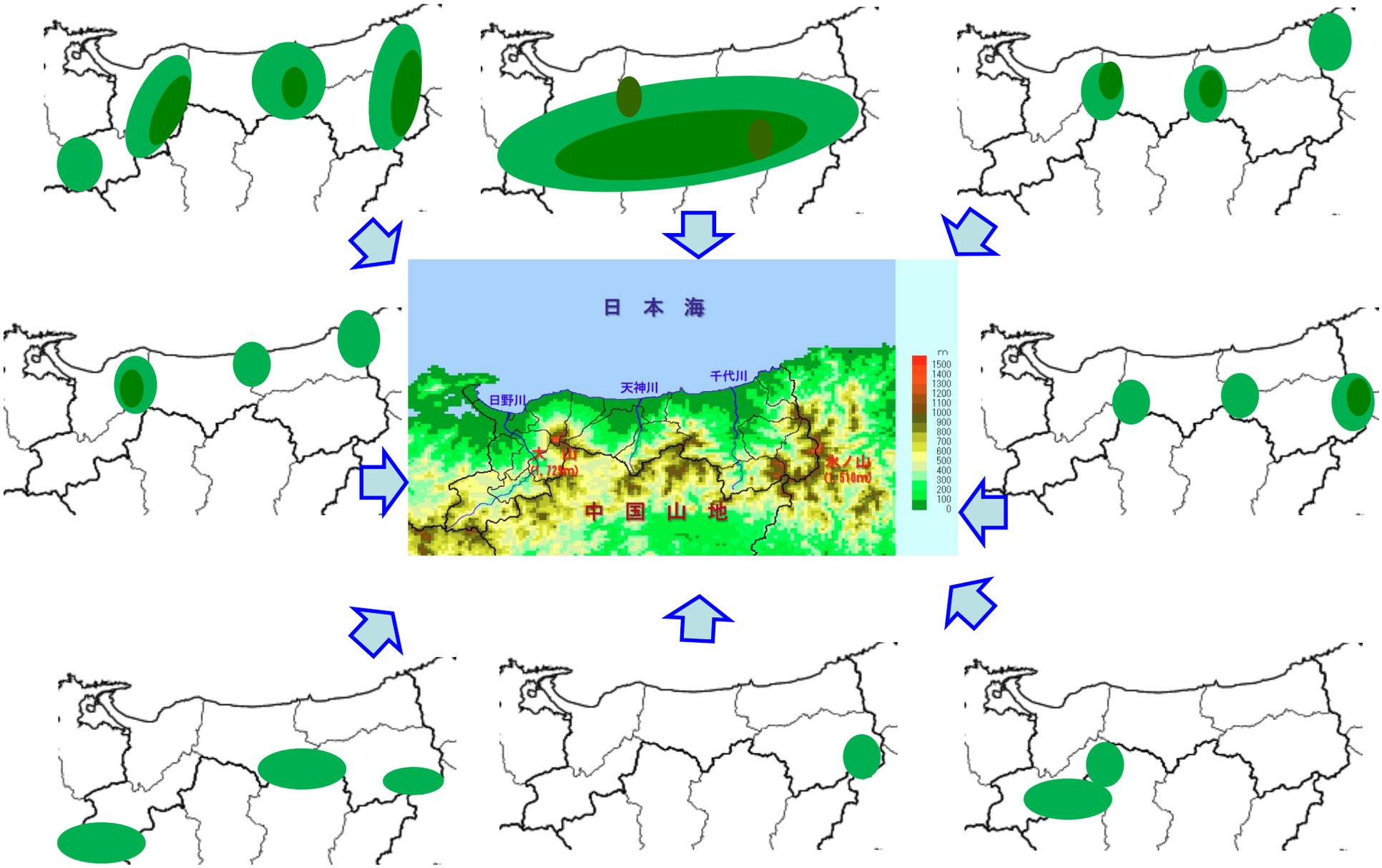
- 米子地区を中心に、注意報級の高潮が発生する可能性がある。
※今後、気象台が発表する最新の警報・注意報・気象情報に十分留意してください。

台風の接近に備えて

- 気象台の発表する警報・注意報など気象情報に留意するとともに、市町村の避難勧告等に注意してください。
- 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
- 屋外での作業や不要な外出等は控え、海岸や増水した河川・用水路など危険な場所には絶対に近づかないようお願いします。
- 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

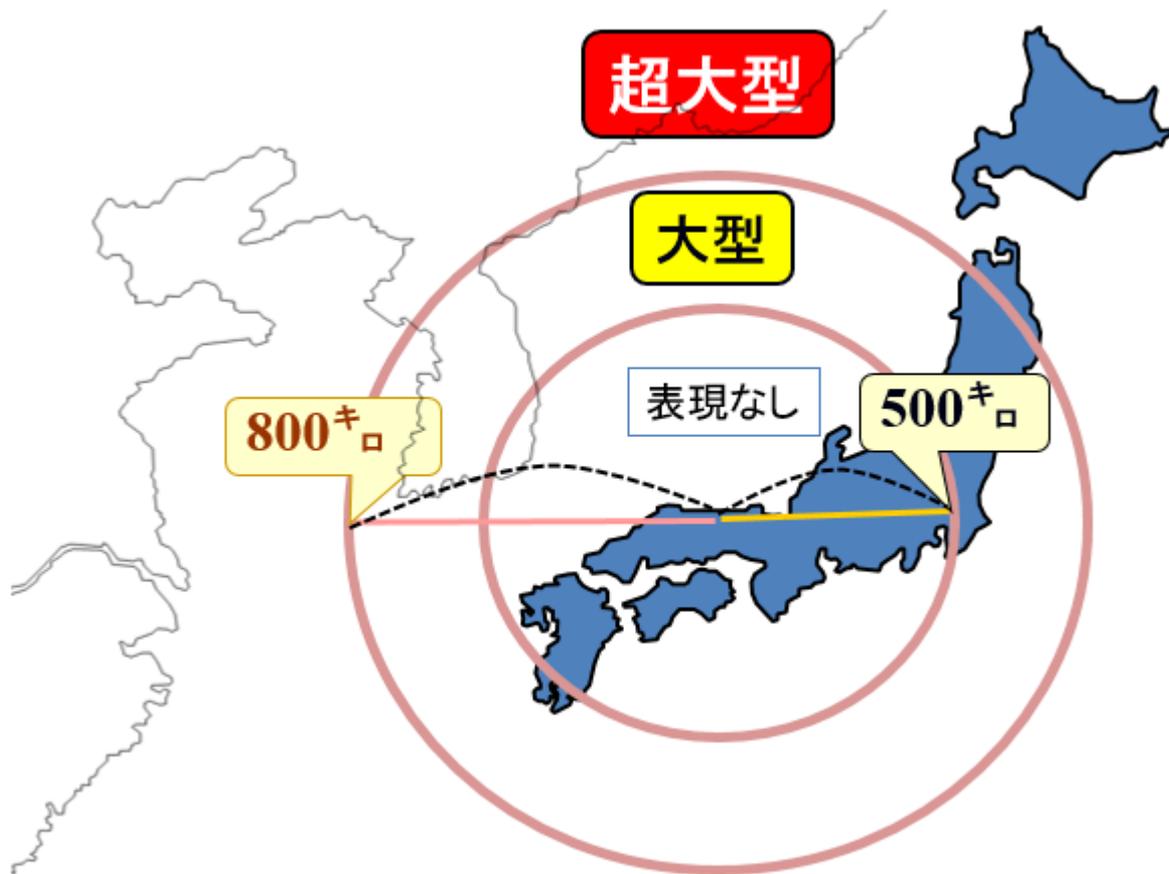
參考資料

風向別の降水分布の偏り



台風の大きさと強さについて

参考資料



大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上~800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s(64ノット)以上~44m/s(85ノット)未満
非常に強い	44m/s(85ノット)以上~54m/s(105ノット)未満
猛烈な	54m/s(105ノット)以上

風の強さ

参考資料

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10以上 15未満	~50km	一般道路 の自動車	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平に なり、高速運転中では横風に 流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
強い風	15以上 20未満	~70km		風に向かって歩けなくなり、 転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトタン板が外れ始め る。	高速運転中では、横風に流さ れる感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるもの がある。 雨戸やシャッターが揺れる。	
非常に強い風	20以上 25未満	~90km	高速道路 の自動車	何かにつかまっていなくて 立ってられない。 飛来物によって負傷するおそ れがある。	細い木の幹が折れたり、根 の張っていない木が倒れ始め る。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常で速度で運転するのが 困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するもの がある。 固定されていないプレハブ小屋が移 動、転倒する。 ビニールハウスのフィルム(被覆材) が広範囲に破れる。	40
	25以上 30未満	~110km						
猛烈な風	30以上 35未満	~125km	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。 ブロック壁で倒壊するもの がある。	走行中のトラックが横転する。	固定の不十分な金属屋根の葺材が めくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	50
	35以上 40未満	~140km					外装材が広範囲にわたって飛散し、 下地材が露出するものがある。	
	40以上	140km~					住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変形するものがある。	

雨の強さ

参考資料

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の 受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)			水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる	傘は全く役に立たなくなる			

危険度分布

大雨警報(土砂災害)

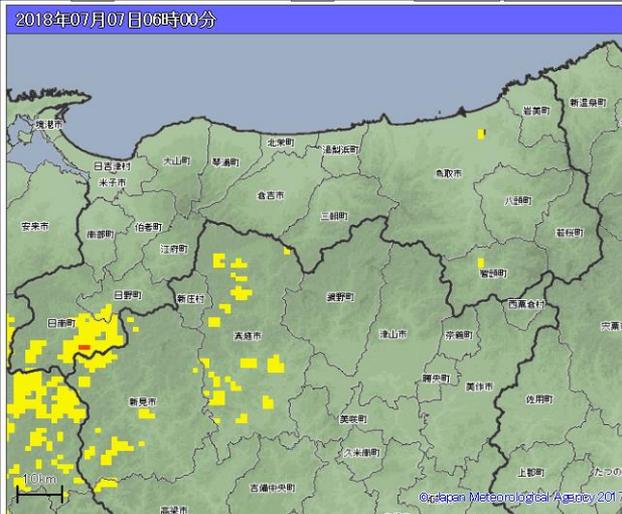
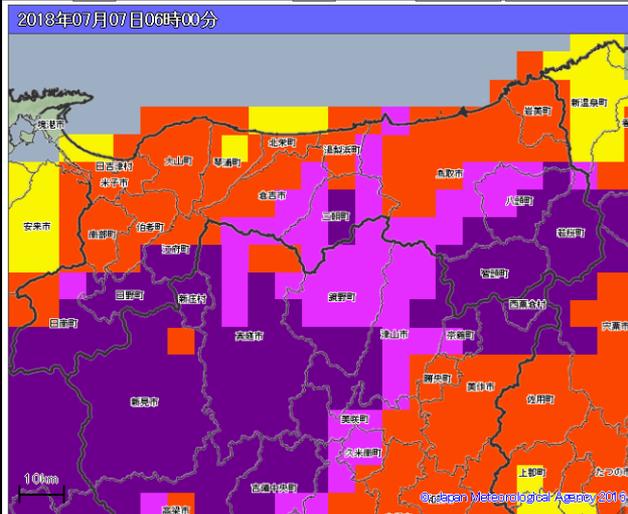
大雨警報(浸水害)

洪水警報

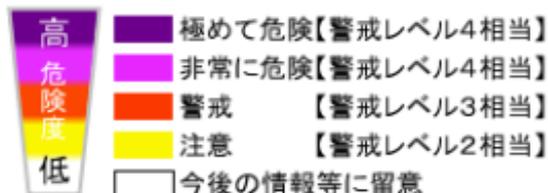
大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す

短時間強雨による浸水害発生の危険度の高まりを、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す

指定河川洪水予報の発表対象でない中小河川(水位周知河川・その他の河川)の洪水害発生の危険度を地図上で概ね1kmごとに5段階に色分けして示す



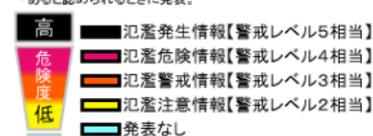
大雨警報(土砂災害)の危険度分布



大雨警報(浸水害)の危険度分布



指定河川洪水予報
 国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水警報の危険度分布



危険度の高まりに応じて段階的に発表する防災気象情報

気象状況

大雨の数日～約1日前
↓
大雨の半日～数時間前
↓
大雨の数時間～2時間程度前
↓
数十年に一度の大雨

気象庁等の情報

早期 注意情報 (警報級の 可能性)			
大雨注意報 洪水注意報	高潮 注意報	危険度分布	
大雨警報に 切り替える 可能性が高い 注意報		注意 (注意報級)	氾濫 注意情報
※1 大雨警報 洪水警報	高潮警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	警戒 (警報級)	氾濫 警戒情報
土砂災害 警戒情報	※2 高潮 特別 警報	非常に 危険	氾濫 危険情報
大雨 特別警報		極めて 危険	氾濫 発生情報

市町村の対応

- 心構えを一段高める
 - 職員の連絡体制を確認
- 第1次防災体制**
(連絡要員を配置)
- 第2次防災体制**
(避難準備・高齢者等避難開始の
発令を判断できる体制)
- 避難準備・高齢者等避難開始**
第3次防災体制
(避難勧告の発令を判断できる体制)
- 避難勧告**
第4次防災体制
(災害対策本部設置)
- 避難指示(緊急)**
※緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令
- 災害発生情報**
※可能な範囲で発令
 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の
対象範囲を再度確認

住民が取るべき行動

- 災害への心構えを高める**
- ハザードマップ等で避難行動を確認**
- 土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、
避難準備が整い次第、避難開始
高齢者等は速やかに避難
- 速やかに避難**
・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難
- 避難を完了**
・道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく
- 危険な区域からまだ避難できていない方は、
命を守るための最善の行動をとる
・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと
思われているような場所でも危険度が高まる
異常事態であることを踏まえて対応する

警戒レベル

